

法律士業のためのコロナメンタル支援ヒント集⑳を掲載させていただきます。
事が落ち着いてきたように思われる、ここからのフェーズがメンタル的には一番きつい段階に入っていきます。

自殺について①

コロナの報道も一時期より収まりつつあります。「また元に戻りましたね」という知人がいるのも事実です。

しかし、ここから懸念されるのは自殺の増加です

まずは、自殺の現状を統計でお伝えいたします。

- ① 平成 30 年の自殺者数は 20840 人で、前年よりも 481 人（約 2・3）減少。
「9年連続で減少」。7年連続で「3万人を下回った」。
- ② 男女比は「男7：女3」
- ③ 自殺は経済と強い相関がある。
- ④ 原因・動機や多くの場合、「複合的に連鎖」。
- ⑤ 日本の自殺率は、他の先進国より高くなっている。
- ⑥ G7 各国においても若年層の死因として自殺が1位なのは日本のみ

コロナ禍・・・

4、5月の自殺数は前年同期比で、約20%の減少。

（ヒント集 21 では 20%減少の原因についてお伝えします）

※資料：

厚生労働省自殺対策推進室作成データ

警視庁自殺統計原票データ

総務省「人口推計」「国勢調査」

世界保健機構「WHO 死亡データベース」

今までのヒント集① - ⑳は

<https://www.rindowkokusai.com/hint>

に掲載されています。

☆☆☆

文責：中條幸子（臨床心理士・公認心理師・社会保険労務士）

☆☆☆少しでも皆様の日々の対応にお役に立てれば幸いです。随時、情報を出していきます

☆☆☆